

大地のめぐみを未来へつなぐ

JAIわて平泉 広報誌

KOSHERU

こしえる

2025. 3 弥生



No.133

一関市消防本部

特集

令和6年度の運営委員会意見集約
～組合員・利用者の声を聞く活動～



今年のライトアップは、3月31日(月)までの、午後5時から午後9時まで行われます。

子どもたちの卒業を祝おうと藤沢町住民自治協議会の若者によるまちづくり会議FESTが、藤沢文化センター駐車場周辺の桜をピンク色にライトアップします。開花前の時期に春の雰囲気演出するピンク色のライトで桜の木を照らしませます。また、「大きな卒業証書」を町内小中学校に貸し出し、映えスポットとして記念撮影することが出来ます。

さくら咲くライトアップ



◎だいすきなひと

妹のありさちゃん(3)。ブロック遊びをしたり、一緒に自転車に乗ったりして仲良く遊んでいます。



◎なかよし Kid's

ほそかわ みお 細川 滯 ちゃん(7) 大東小学校1年 体育でマット運動が好きな滯ちゃん。大きくなったら美容師になるのが夢です。

すぎした いっさ 杉下 一颯 くん(7) 大東小学校1年 算数で時計の読み方を頑張ってる一颯くん。大きくなったら大工になるのが夢です。

もくじ

花鳥風月

「さくら咲くライトアップ」 3

特集

「令和6年度の運営委員会意見集約 ~組合員・利用者の声を聞く活動~」 4

「第49回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール 岩手県コンクール・全国コンクール入賞作品」 7

「岩手県産米コンテスト表彰式が開催されました」 8

エリアニュース

「秋どり作型をさらに推進」他 9

こしえるびと

千葉 一男さん(東山町松川) 12

営農セレクト

「【スマート農業支援】ザルビオ始めませんか?」他 14

発信!情報ぶらざ

・あぐりジャーナル 他 16

INFORMATION ほんとLINE

「令和8年度採用JA職員募集のお知らせ」他 18

旬彩の恵み

・あなたもチャレンジ!家庭菜園 「ジャガイモ」他 20

・こしえる母さんの大地の恵み de クッキング 「里いもとりんごの甘酢あんかけ」他 21

すまいるギャラリー

・夫婦二人三脚 荒川 律雄さん・キヨ子さん夫婦(千厩町奥玉) 22

移動金融店舗車『このみん号』運行スケジュール 23

もぐもぐ

研修制度に申し込もう! 24



FMあすも JA番組「そ〜じゃ*い〜じゃ」 毎週金曜日 お昼12時40分〜 絶賛放送中!

Navigation section with QR codes for Home Page, YouTube, LINE, Facebook, Instagram, and MyNavi 2026. Includes a note: '最新の情報は こちらをご覧ください'.

令和6年度の運営委員会意見集約

～ 組合員・利用者の声を聞く活動 ～



総合運営委員会



総合運営委員会

JAでは、地区運営委員会を2月3日から5日までの3日間、営農経済センターごとに6会場で開催しました。2月17日には総合運営委員会を開催し、多くの意見や要望をいただきました。

また、令和6年度は一斉訪問の方法を変え、上期では農家組合長、下期では総代へのヒアリングを実施しました。

今回は、運営委員会で出された質問や意見、要望、一斉訪問でのヒアリング内容を紹介します。

地区運営委員会・総合運営委員会での 主な意見・要望

◎営農・畜産部門関連

Q 令和6年産米について、集荷が目標に対して5万袋少ないが、原因は価格だけではない。しっかりとした対策が必要ではないか。

A 概算金の決め方、市況の把握ができていなかったことその他、「シン購入方式」の周知の徹底不足が考えられます。令和7年度は、方式の検討が必要で、田植え前に方針を決めたいと考えています。

Q 米の概算金の追加払いの交付が遅い。なぜすぐに対応しなかったのか。

A 他県が追加払いを行う中で、岩手県も足並みをそろえようと再三、JA全農に要請しました。概算金の決定については、本年度の反省を踏まえ、他業者の情報も得ながら決定できればと考えています。

Q 政府の備蓄米放出によって、令和6年産米の本精算への影響はどうか。

A 現時点で影響は分かりませんが、JA全農等から情報があればおつきなします。

Q 令和6年9月は、土日に雨が多かった。カントリーエレベーターやライスセンターの月曜

◎経済部門関連

Q 他JAでは、資材の販売をコメリなどのホームセンターと提携している事例があるようだが、JAの店舗が少なくなってきたことから、JAの考え方を聞きたい。

A 県外では、山形や長野でJAがコメリと提携している事例があります。県内では、JAいわて中央がDCMと提携しています。当JAでも、コメリと協議した経過がありますが、JAと同じ手数料では置けないことから、現時点では提携する予定はありません。予約注文を基本として、低価格で提供していきます。

Q 女性部事業について、高齢化が進んでおりJAの協力がないと活動できない。

A 女性部等の協力組織は、JAに欠かれないと考えています。質の良い文化活動の機能を発揮していきたいと思えます。



一関地区運営委員会

A 休みを見直してほしい。会議などで検討していきます。

Q 園芸センターについて、夏場の搬入時間延長を検討してほしいとの声が多い。時間に間に合うようにしていても、その日の数量によっては搬入に間に合わないことがある。保冷庫がない農家も多く、搬入ができないと品質が低下するため、農家は出荷を諦めている。これが出荷数量を落としている原因にもなっている。

A 18時まで搬入を受け入れた場合、その後保冷庫に運ぶため、19時〜19時30分までかかる事情もあり、担当部署と協議します。

Q 園芸センターの利用料が改定されているが、生産者が減れば、当然利用料も減少する。減少した分を利用料の値上げにより、現在残っている生産者が負担しなければならぬ。負担を軽くする取り組みをしてほしい。

A 園芸センターの收支改善は、JAの自己努力だけでは難しく、生産部会との話し合いをしながら、園芸センターの



総合運営委員会

◎経営・総務・管理部門関連

Q 人員について退職者がいるようだが、人事労務について、現状と今後についてどのように考えているのか。

A 職場環境を整えて働きやすい職場にしたいと考えています。

その他の主な意見・要望

- ・支店等の再編で金融窓口がいつも混雑しているため、窓口の人員を増やすなど対応してほしい。
- ・事業計画について、文章に数字を落とし込んだ方がよいのではないか。例えば、担い手支援何件など、具体的な目標数字を掲げた方が分かりやすい見やすい。

- ・一斉訪問のヒアリング内容について、要望等の回答をしていると思うので、この結果を活用してほしい。



千厩地区運営委員会

第49回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール 岩手県コンクール・全国コンクール入賞作品



第49回「ごはん・お米とわたし」作文・図画岩手県コンクール表彰式ならびに全国表彰伝達式が2月4日、盛岡市のホテルメトロポリタンNEW WINGで行われました。岩手県内の小・中学校から作文60点、図画125点が応募されました。当JA管内の小・中学校からは、作文26点、図画36点が出品され、その中から図画部門で一関東中学校2年の千葉心遥さんの作品が、岩手県知事賞と全国で優秀賞に輝きました。今回の特集では、表彰式の模様と入賞者を紹介します。

入賞者は、前列左3人目から佐々木晴輝さん(弥栄小)、千葉心遥さん(一関東中)、林空我さん(一関小)、林大雅さん(一関小)



水田に映る風景と水見をする祖母の姿が、この作品の中で気に入っているところ。中学生になって初めて岩手県知事賞を受賞でき、祖母も喜んでくれましたし、私自身もとてもうれしく思います。来年度が最後の挑戦になるので、もっと良い作品を作れるよう頑張りたいです。



図画部門

◆岩手県知事賞

◆全国コンクール優秀賞

一関市立一関東中学校 2年 千葉心遥
「水見半作く祖母の田んぼ」

- ◆JA岩手県五連会長賞
 - 一関市立一関小学校 2年 林空我
 - 「こめ・うまし」
- ◆(一社)家の光協会東日本普及文化局長賞
 - 一関市立一関小学校 5年 林大雅
 - 「名物・もちごぜん」
- ◆優秀賞
 - 一関市立弥栄小学校 1年 佐々木晴輝
 - 「かぞくそろっておいしいごはん」
 - 一関市立藤沢小学校 5年 玉澤璃知佳
 - 「お米の未来」

◆佳作

- 一関市立山目小学校 2年 三浦進平
- 「ぼくのおしごと米とき」
- 一関市立滝沢小学校 5年 橋本悠希
- 「美味しいおにぎり『いただきます！』」
- 一関市立厳美小学校 6年 伊藤葵
- 「家族と一緒に」
- 一関市立萩荘中学校 2年 小野寺一夏
- 「お米と私」
- 一関市立萩荘中学校 2年 芳賀夢唯
- 「おいしいお米」
- ◆佳作
 - 一関市立一関小学校 6年 平沢慶佳
 - 「未来のための米作り」
 - 一関市立花泉中学校 1年 阿部凜
 - 「じいちゃんのお米」
 - 一関市立磐井中学校 2年 飯島彩芽
 - 「身近な幸せ」
 - 一関市立桜町中学校 2年 熊谷音々
 - 「ごはん・お米とわたし」

作文部門

図画部門

作文部門

図画部門

受賞作品は、JA岩手県中央会ホームページでご覧いただけます。
ホームページアドレス: <https://www.jaiwate.or.jp/concours/>



令和6年度一斉訪問ヒアリング内容について (一部抜粋)

◎農家組合長ヒアリング内容(上期一斉訪問について)

- 問1 農家組合運営上の課題
- ・高齢化による離農、後継者不足。
 - ・農家、組合員の減少。
 - ・若い世代がいない。若い世代との交流が少ない。
 - ・農家組合として活動できず機能不全となっている。
 - ・あぜみち相談会を実施しても人が集まらない。
 - ・農家組合の統合は考えていない。
 - ・自治会の統合の話があり、農家組合も付随するのではないかと。

問2 農家組合で特に力を入れている取り組み、活動等

- ・草刈り、側溝、市道等の地域基盤整備。
- ・さなぶり、収穫祭への参加。懇親会の開催。
- ・ヘリコプター共同防除。
- ・農業機械の共同利用。
- ・配布活動兼見守り。

問3 JAへの意見要望

- チラシを少なくしてほしい。注文書や配布物が多いが、利用者はほとんどない。効果がないのではないかと。
- 生活経済部関係のチラシは、合併当初より半分以下に減らしてほしい。また、農家組合長に取りまとめをお願いする形式を廃止し、JAに直接提出していただければ、需要はそれなりにあります。今後の動向を踏まえ、さらに整理してまいります。
- 支店再編で農家のJA離れが進んでいる。支店、営農経済センターまで遠くなった。
- 金融事業では移動金融店舗車の活用、購買事業では予約購買等により利用者の利便性の維持に努めてまいりますので、ご理解をいただきたいと思えます。

- 生産資材を値下げしてほしい。
- 生産資材価格は、国際情勢や為替等により高騰、高止まりの状況にあります。肥料・農薬の「担い手直送」「大型規格」による価格対策、予約注文書による物量確保や大型ロットによる発注で価格の抑制を図っています。
- 農家所得向上の取り組みをしてほしい。
- 金融部門では、適切な農業資金コーディネート提案やJAバンク利子補給および保証料助成の周知活動などに取り組んでいます。共済部門では、組合員・利用者の皆さまが不安なく暮らせるよう、「ひと・いえ・くるま・農業」のリスクに対し、ニーズに対応した保障を提供することにより所得向上に取り組んでいます。
- ATMの設置と継続。
- 新たなATMの設置予定はありません。現状設置のATMにつきましては、ご利用状況を確認しながら営業してまいります。
- 職員が働きやすい環境を求める。
- 役員同士のコミュニケーションを円滑に図り、業務をチームで協同し合う、働きやすい環境を目指してまいります。

◎総代ヒアリング内容(下期一斉訪問について)

問1 JA事業や施設の利用状況について

- ・共済、貯金、肥料、苗等を利用。
- ・機械修理。
- ・ライスセンターの利用。
- ・共済の手続きに支店へ行くのは年1回ほど。
- ・まんべんなく利用。
- ・地域で農業法人に加入しているため、個人での営農施設の利用はなくなった。
- ・女性部活動の参加。

問2 JA事業に対する不満や改善点について

- ・稲刈りシーズンはカントリーエレベーターを毎日稼働してほしい。

- ・再編により施設が遠くなり困る。
- ・提出が必要な書面を離れた営農経済センターまで持つていくのが不便。
- ・ATMがなくなり不便。
- ・資材価格が高い。
- ・輝倉庫への搬入を午前中にしてほしい。午後は稲が乾くので稲刈りをしたい。
- ・農家組合長手当の減額。

問3 今後JAに期待すること

- 米の本精算の早期化。
- 「いわて平泉米」の集荷拡大を図り、「シン購入方式」を令和6年度に導入し、令和7年度も継続してまいります。
- 農作物を高く売れるような販売方法を考えてほしい。
- 検討してまいります。
- JAを利用する優位性を出してほしい。
- 独自販売米の拡大、生産資材コストの低減等により、農業者の所得増大・農業生産の拡大を図ってまいります。
- これ以上の施設の再編はやめてほしい。
- 現時点での支店再編計画はありません。
- ハウスリース事業への取り組み。
- 主要品目栽培の施設投資負担の軽減対策として取り組んでいます。ハウス価格の高騰もあり、補助事業の活用と行政支援によるリース料の減額に努めています。建設場所の確定をもって補助事業への申請となることから、希望者と協議を進めています。
- 農業機械(トラクター、コンバイン等)のレンタルをしてほしい。
- 検討してまいります。

皆さまの声を真摯に受け止め、今後のJA事業運営に努めてまいります。今後ともご協力をよろしくお願い申し上げます。



最優秀賞の表彰を受ける村上真さん㊦

第11回通常総会を開きました。令和7年度の部会キャッチワードを「秋どりとマトでブランド力向上2・0」に設定し、消費地からの需要が高まる9・10月の出荷量拡大に取り組み、販売金額4億6100万円を目指すことなどを確認しました。

2/6

秋どり作型をさらに推進
J A トマト部会



部員に教わりながら豆腐作りを体験する児童

1/30

手作り豆腐に理解深めて
花泉小学校

3年生75人は、J A 女性部花泉中央支部地産地消グループの指導で、豆腐作りを体験しました。熊谷麻樹さんは、「豆腐作りは手間がかかり、かき混ぜる工程などが難しかった。出来上がった豆腐はマメの香りがして、やりがいがあった」と話しました。



最優秀賞に輝いた佐藤忠由さん㊦

1/28

産地の知名度向上を狙う
J A いちご生産部会

令和7年度通常総会を開きました。県内随一の産地として消費者への周知やLINEを活用した情報共有などに取り組み、販売金額4700万円を目指すことを決めました。ウェブサイトを通じた販売やPR活動などを行います。



小林さん㊦の指導に聴き入る部員

2/5

野菜育てるポイント学ぶ
J A 女性部平泉中央支部

野菜作りの講習会を開きました。渡辺採種場の小林将さんを講師に迎え、小林さんが実際に育てた野菜を観察しながら野菜の品種や特徴を学んだ他、農薬を散布する際の展着剤の使い方や連作障害など、野菜作りのポイントについて指導を受けました。



ファッションショーで作品を披露

2/6

盛り上がり見せた交流会
J A 女性部千厩中央支部

食や衣をテーマにした交流会を初めて開きました。部員が考案した料理の試食や郷土料理「カニばつと」を伝承する千葉秀子さん(川崎)による講演、舞踊の披露や部員が手作りの紹介するファッションショーを行い、盛り上がりを見せました。

岩手県産米コンテスト表彰式が開催されました



表彰式に参加した皆さん

令和6年度「至福の味、金色の風」コンテスト、「銀河のしずく」頂上コンテスト、岩手県産ひとめぼれHi-1グランプリ合同表彰式が1月23日、盛岡市のホテルニューカリーナで開催されました。コンテストには県内から「金色の風」26点、「銀河のしずく」114点が出品され



「至福の味、金色の風」コンテスト

- 1位 小野寺 秀一さん(一関)
- 3位 渡邊 克洋さん(一関)
- 入賞 阿部 晋さん(一関)
- 入賞 三浦 誠さん(平泉)



ひとめぼれ「Hi-1グランプリ」

優秀賞 J A いわて平泉 旧一関地域



「銀河のしずく」頂上コンテスト

- 1位 首藤 三男さん(大東)
- 入賞 佐々木 昌彦さん(大東)
- 入賞 千田 康博さん(一関)

2/17

**産地の拡大発展
目指して
JAなす生産部会**

令和7年度通常総会を開き、栽培20年表彰の千葉栄子さん（花泉）をはじめ、販売実績が優秀な部会員を表彰しました。令和7年度は、栽培技術の高位平準化や産地の知名度向上を目指し、販売金額2億3500万円を目標とすることを決定しました。



拍手で議案を承認する部会員

2/10

**産地拡大への
取り組みを
JAピーマン部会**

第25回通常総会を開きました。令和6年度の販売金額は4億3933万円（計画対比101.2%）。令和7年度は、産地拡大への取り組みの他、生産技術の統一による品質向上対策、安全安心に向けた取り組みなどにより、販売金額4億4855万円を目指します。



優良生産者表彰の最優秀賞に輝いた畠山貴一さん

2/20

**収穫最盛期の管理を確認
JAいちご生産部会**



生育を見ながら情報交換する生産者

イチゴ栽培指導会を開き、収穫最盛期を迎えたイチゴの栽培管理について確認しました。一関農業改良普及センターの小森貴大技師は「気温が高い予報のため、ハウス内の温湿度管理と草勢維持に努め、病害虫防除をしっかり行うように」と指導しました。

2/19

**ブランド力強化目指して
JA肥育牛部会**



販売枝肉単価の優良表彰を受ける千葉大さん、遠藤茂さん

第11回通常総会を開きました。令和7年度は、飼料価格の高止まりなど厳しい環境の中、今まで以上に「1頭1頭」を適切に管理し素牛の能力を最大限発揮させるよう肥育経営に取り組み、出荷頭数600頭、販売金額7億3000万円、上物率95%を目指します。

2/13

**最新技術で産地拡大図る
JAミニトマト部会**



議事進行の様子

令和7年度通常総会を開き、収量の安定確保のため新しい技術の導入に取り組み、販売金額4972万円を目指すことを決めました。役員改選では小野寺弘司さんが部会長に再任し、「最先端技術の研修などを行い、新しいことに挑戦していきたい」と話しました。

2/8

**生きがいある
生活に向け
JA女性部藤沢中央支部**



音楽に合わせて体操をする部員

第9回女性部交流会を開きました。レクリエーション介護士の菅原舞さん（大東）が、レクリエーションを通して、どのように生きがいのある充実した人生を送っていくかを講演し、椅子に座りながら音楽に合わせてできる健康体操に取り組みました。

2/17

**首都圏で農畜産物をPR
一関市**



商談会に参加した菅原さんと木村さん

いちのせき食と農の商談会が東京都で開催、管内の農畜産物や加工品などをPRしました。JA野菜部会の菅原三千司部会長や野菜ソムリエプロの木村千恵美さんが、寒締めホウレンソウやいわて南牛肉などの試食を提供しながら商品の魅力を伝えました。

2/19

**今年産に向け防除暦確認
一関農業改良普及センター**



防除暦の説明を聞く生産者

令和6年度新技術普及活動検討会を開きました。令和7年産リンゴの良品質生産に向け、令和6年度の病害虫発生状況を振り返り、防除暦の変更点などを確認した他、令和6年度に岩手県農業研究センターで開発された研究成果などが紹介されました。

2/16

**健康に毎日を送るために
JAハートフル大東支部**



菊池さんの指導で体操を行う会員

地域の高齢者の健康づくりの一環と会員の交流を兼ね、健康教室を開きました。菊池和男さん（大東）を講師に、頭から足の指まで、全身をほぐしながら動かすストレッチ体操を行いました。体を動かすのが好きで、気分が爽やかな菊池さん、楽しいひとときを過ごしました。

2/13

**足を守って健康な生活を
JA女性部大東中央支部**



フットケアの指導をする三浦さん

令和6年度中央支部大会を開き、フットケア指導士の三浦和子さん（藤沢）の指導でフットケアを学びました。「第2の心臓」とも言われる足を守るため、手軽にできる足の運動やマッサージ方法、正しい爪の切り方などに部員たちは理解を深めました。

高い志のもと、日々“キラリ”と光る活動をしている人たちがいる。
“黄金の郷”いわて平泉を支える、魅力溢れる“こしえるびと”の
メッセージをシリーズで紹介していく。

南国植物の魅力に引かれ

冬の寒さを感じさせない温室の中、ぎつしりと置かれた南国フルーツや多肉植物。千葉一男さんは、生育を確認しながら優しいまなざしを見せる。

高校生の頃に読んだ図鑑をきっかけにサボテンや多肉植物の魅力に引かれ、栽培を始めた。高校卒業後、地元企業に就職してからも興味は尽きず、その後もさまざまな多肉植物の種を購入し、育て続けた。手元には植えてから50年経過したものや高価な品種もある。温室は冬の寒さから植物を守るために自作。家の裏山から伐採してきた木材や竹を使い、なるべく経費をかけずに建設したハウスや温室は合わせて4棟。大きくはないが、温度管理ができるようになっている。

東北の地でバナナの栽培に挑戦

バナナの栽培は、10年ほど前に通信

販売で苗を購入して始めた。最初に購入した「ドワーフモンキーバナナ」は、

寒さに弱いが高さ1メートルほどで花が咲き実のなる矮性品種。ハウスに植え、冬囲いをしたが、春に冬囲いを外すと枯れてしまっていた。その後、栽培や品種調べ、食用で寒さに強い「アイスクリムバナナ」に注目した。しかし、寒さに強い品種は大型で、すぐにハウスに収まらなくなるほど大きくなった。サイズを整えるため切り戻すと花は付かず、ハウスでの栽培を断念。ある時、バナナの根がサトイモに似ていることに気が付き、春から秋は露地に植え、冬は種イモを貯蔵するように掘り起こし、保温したハウスで越冬させると、枯らすことなく冬越しできた。2022年に念願の初収穫。その後、3年連続でバナナの収穫に成功している。完熟したバナナは、スーパーで購入したものよりおいしく、地域の人たちにも配り、家族と一緒に味わった。

地元を笑顔にしたい

千葉さんのハウスには、バナナのほかレモンやパッションフルーツなどの南国フルーツが所狭しと植えてある。「バナナや南国フルーツが岩手でも栽培できれば、安く買えるようになる」という未来を思い描き、バナナの栽培に挑戦している人の手助けをしていきたいと考えている。バナナの栽培仲間は徐々に増え、ネットワークも広がっている。

長年栽培してきた多肉植物は近年愛好者が増え、5年ほど前から地元の市民センターで寄せ植え講習会の講師も務めている。自ら増やした多肉植物を使い、育て方のポイントなどを指導し、喜ばれている。

いずれは、地元東山町松川で開かれる「どんこ市」や「まつが市」でバナナを販売したいと意気込む。「バナナの栽培を通じて、地元を盛り上げたい」。思いを胸に千葉さんは挑戦を続ける。

南国フルーツの栽培を東北の地で

東山町松川 千葉一男さん



PROFILE

千葉一男さん (71)
Kazuo Chiba
東山町松川

1953年東山町松川生まれ。地元企業に勤めながら、趣味でサボテンや多肉植物を栽培。10年ほど前からはバナナなど南国フルーツの栽培を始め、冬越しの研究を重ねている他、多肉植物の寄せ植え教室の講師を務める。水稲5㍓。妻、子、孫の4人家族。

生産資材ひろば

JA各営農経済センター・資材店舗の
春期営業時間のお知らせ

4月1日(火)から5月31日(土)まで下記の通りとなります。確認の上、ご利用ください。

事業所	営業時間	
	平日	土曜日・日曜日
一関地域資材センター Tel 23-2266	午前8時30分～午後5時	午前8時30分～正午
花泉営農経済センター Tel 82-3939		
千厩営農経済センター Tel 52-5082		
大東営農経済センター Tel 75-3310		
平泉営農経済センター Tel 46-2314		
藤沢営農経済センター Tel 63-2331	営業なし	

5月大型連休中の営業日・休業日のお知らせ

●4月29日(火)、5月5日(月)、6日(火)は休業します。
●5月3日(土)、4日(日)は営業します。
ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。



稲作の準備は万全に!

3月になり、令和7年産米の作付けに向けた準備をしていると思います。準備の上での注意事項をお知らせします。

・圃場の状態確認をしましょう!
収穫してから雪が解ける間に、**イノシシ**や**ウサギ**、**ネズミ**などの野生動物や自然現象による畦畔等の崩壊や漏水が考えられます。作付け予定の圃場を事前に確認し、適宜補修するなどの対応をしましょう。



・育苗ハウスの設備の確認をしましょう!
育苗ハウスの換気部分の開閉がうまく行えるか、またハウス内に設置する温湿度計が適切に機能しているか確認しましょう。また、ビニールを新品に張り替えた場合は、日射量が変わっているため平年より注意深く対策・管理をしましょう。例年、ビニール交換後だったため**苗が徒長してしまった**という事例が発生しています。



・機械は問題なく稼働しますか?
本格的な稼働を前に、農業機械が問題なく動くか確認しましょう。催芽機、育苗器などは、実際に設定温度の通りに加温するか温度計を使って事前確認をしましょう。故障に気付かないまま、催芽や加温出芽を行い、想定外の事態が起こるのを防ぐためです。トラクターや田植え機に異常があった場合は農機センターまたはメーカーにご相談ください。

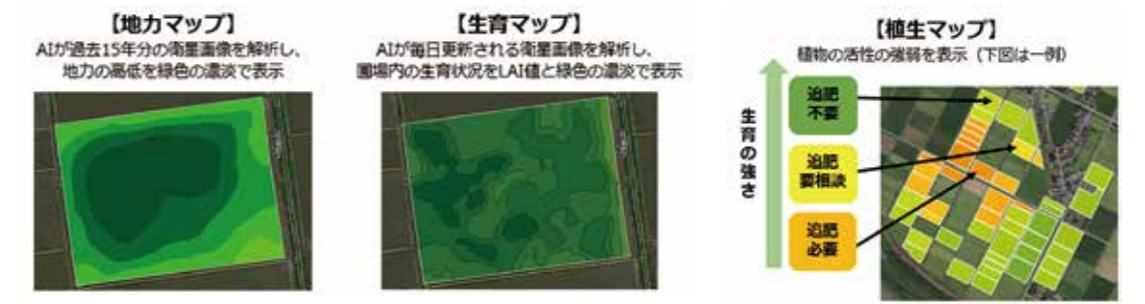
種もみの数量が合っているか確認の上、確実な保管をお願いします。

営農TOPICS

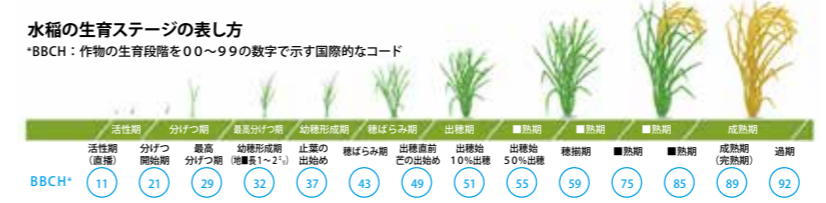
【スマート農業支援】ザルビオ始めませんか?

AI解析で栽培をサポートする「ザルビオ® フィールドマネージャー」

- 1. 概要**
xarvio®FIELD MANAGER (以下、ザルビオ)は作物、品種、気象、人工衛星画像をAIで解析し、栽培をサポートするシステムです。令和3年4月から全農と化学メーカーのBASF社が共同でサービスを開始しました。対象作物は水稲、大豆、麦を中心としており、スマート農業の初級者から上級者までをサポートします。
- 2. リモートセンシング機能**
ザルビオを使用することで、地形や生育状況など人工衛星画像の解析データを簡単に入手できます。生育マップは圃場内の生育むらを確認でき、追肥の可変施肥に活用できます。地力マップは最大で過去15年間の衛星画像の解析により、地力の高低を推測したもので、基肥の可変施肥に活用できます。植生マップは圃場間の植物の活性を比較でき、追肥の要否の判断材料として利用できます。生育マップと植生マップは圃場に雲がかかっていなければ毎日取得でき、リアルタイムで状況を確認することができます。各マップを基にザルビオ上で可変施肥マップを作成することができ、対応農機を使用すれば圃場内の施肥量を自動調節する可変施肥が可能です。可変施肥の実証は全国で進められており、均一施肥により増収や倒伏軽減となる結果が得られています。



- 3. 生育ステージの予測機能**
作付日や品種の特性、日々の気象条件などから栽培期間中の生育ステージを予測します。毎年の気象条件は異なり、生育状況に応じた栽培管理が求められますが、予測結果を参考にし、中干しや追肥、防除、収穫などの作業日を早い段階で計画することができます。



お問い合わせ JA全農いわて 営農技術課 ☎ 019-638-6982
JA営農振興課 ☎ 0191-34-4001

参照元: 全国農業協同組合連合会岩手県本部

和牛枝肉販売成績 令和7年2月

JAいわて平泉販売分	格付	雌			去勢			上物率 (格付4等級以上)
		枝重(kg)	単価(円)	販売額(円)	枝重(kg)	単価(円)	販売額(円)	
5等級	454	2,307	1,047,378	530	2,249	1,191,970	100.0%	
4等級	473	2,142	1,011,024	470	2,105	989,350		
3等級								

販売頭数 24頭 ※枝重、単価、販売額は平均値

出荷月間最高販売牛血統紹介

- 雌の部**
若百合×勝早桜5×安福久
A4 550kg 2,205円
- 去勢の部**
花国安福×幸紀雄×安福久
A5 562kg 2,402円

県南子牛市場 令和7年2月6日

支部	雌				去勢				合計		
	頭数	高値	安値	平均価格	頭数	高値	安値	平均価格	頭数	平均価格	前回比(%)
一関	17	633	340	440,647	15	887	365	568,187	32	500,431	95.3%
花泉	21	740	293	530,514	41	917	349	656,405	62	613,765	101.2%
平泉	5	660	405	522,940	3	612	541	574,933	8	542,438	105.3%
千厩	10	748	386	518,320	10	726	499	609,950	20	564,135	98.4%
藤沢	5	694	420	531,300	2	685	560	622,600	7	557,386	111.9%
大東	16	833	343	527,038	16	798	459	615,519	32	571,278	94.6%
東山	3	766	457	624,433	3	666	529	593,633	6	609,033	106.3%
室根	9	758	392	546,456	11	788	520	663,500	20	610,830	91.1%
川崎	1	604	604	603,900	6	773	504	639,833	7	634,700	103.9%
合計・平均	87	833	293	516,254	107	917	349	628,707	194	578,277	98.1%

2月市場
最高販売額の血統構成
雌 父: 福之姫 母の父: 諒太郎 祖母の父: 安福久(大東)
去勢 父: 夏百合 母の父: 勝早桜5 祖母の父: 安福久(花泉)



あべあや 平泉支店 信用窓口担当

窓口で、貯金の入出金や定期貯金、定期積金などの受払業務をしています。笑顔で丁寧な対応を心掛けています。ご来店お待ちしております。

あぐりジャーナル

“つくる”をテーマにJA役員が思いを綴ります

根



理事 遠藤 勝幸 (川崎)

春本番となりました。今年が良い年にしたいと思っております。

昨年、一昨年、冬と夏だけの気候で、特に夏場の体験したこともない暑さ! 人も動物も植物もへとへとになり大変です。農産物も植物でできず収穫量の減少や品質低下で、小売価格の上昇に拍車をかけ、消費者に混乱をかけておりますが、生産者も大変なのです。

その中で、健闘している生産者もおります。肥培管理については頭が下がる思いでいますし、そのようになりたいものです。日々精進です。

この過酷な環境に対応するには、地下部にある「根」にあるのではと、地上部のストレスを受止めるには、地下部にどれだけ根を深く張り、水や肥料を吸える体力だと思えます。目に見えないところの環境が重要なことが分かります。

JAにおいても、表面的なところではなく組織を支える「根」が重要であると思えます。今、根が弱ってきております。ぜひ、組合員の皆さま、根を元気に広げていくようお願いいたします。そのためにもJAも頑張ります。

最後に、黄金色に輝く出来秋を願います。

くらしのヒント! JA事業Q&A

Q JAで給与を受け取ると、便利なことを教えてください。

A JAバンクで給与をお受け取りいただくと、全国どこでもお引き出しができて便利です。JAの店舗に加え、コンビニエンスストア等で利用できる提携ATMがたくさんあります。また、アプリのご利用で、残高照会や振り込み、税金・公共料金の払い込みなどが、自宅にいながらお取引できます!

ただいま、給与受取口座を新たにご指定いただき、JAバンクアプリとJAバンクアプリプラスをご登録いただいた方とご紹介者にクオ・カード・ペイ1,000円分をプレゼントしています!(令和7年12月30日まで)ぜひ、この機会にJAでの給与のお受け取りをご検討ください!詳しくは、各支店窓口にお問い合わせください。



JAバンクアプリプラス

JAバンクアプリ

平泉支店 菅原 こゆき

よ安口らせ

農業機械大展示即売会を開催します

大型農業機械から小型農機具を多数展示します。関連メーカー15社を展示し、皆さまのご来場を心よりお待ちしております。



◎令和7年3月21日(金)・22日(土)
午前9時～午後3時30分
JA一関農機センター特設会場
(一関市中里字神明 156-1 ☎ 23-4204)

◎お楽しみ抽選会、草刈機キャンペーン、JA共同購入コンバイン、JAでんき・ガス器具展示コーナー、生産資材展示コーナーなど盛りだくさんの内容です。

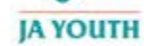
お問い合わせ JA各農機センター



意見を述べる部員

青年部 通信

意見交換で今後の活動に意欲 JA青年部協議会



JA青年部とJAは1月30日、令和6年度JA青年部とJA役員の見聞交換会を開きました。部員減少に伴う青年部組織のあり方や農畜産物の価格、出荷に関する意見や要望が出され、活発な議論が繰り広げられました。JA青年部協議会の大住正樹会長は、「JAと青年部相互の活動にとって有意義になるようにしていきたい」と話しました。



デザート部門の「みたらしかぼちゃ餅」を作る部員

女性部 通信

カボチャ料理を受講 JA女性部



令和6年度第3回女性部講座でカボチャ料理教室「入賞作品を作ってみよう!」を2月14日に開きました。令和6年度家の光大会料理コンクールの料理部門とデザート部門で最優秀賞を受賞した2品を調理。参加した部員31人は、受賞者の小野寺美恵子さん(室根)と山口由美さん(藤沢)の解説や注意点を聞きながら完成させました。



指先を動かして

「とんとん相撲」を行いました。とんとん叩いて指先を動かし、笑顔が広がりました。

JAサービスセンター ☎ 029-0803
一関市千厩町千厩字境田 153-12
TEL 0191-52-5668



鬼退治に成功!

節分玉入れゲームを行いました。今年の福を呼び込むよう集中して玉を投げ入れました。

JAサービスセンター ☎ 021-0901
一関市真柴字原下 4-1
TEL 0191-31-1538

ケアコンシェルジュ



JAいわて平泉 いちごフェア開催中

実施期間：令和7年4月ごろまで

期間中は、JAいわて平泉管内で生産されたイチゴを使ったパフェやドリンクが味わえます。なお、なくなり次第終了となります。ぜひ、この機会に味わってみてはいかがでしょうか。

〇みのるダイニング フェザン盛岡

盛岡市盛岡駅前通1番4号（盛岡駅ビルフェザンおでんせ館1F）

みのるダイニング
MINORU DINING

全席



令和7年山火事予防の標語 「ふるさとの山を守ろう 火の手から」 3月1日(土)～5月31日(土) 山火事防止運動期間

春は野山が乾燥し、風の強い日も多いため、山火事の起こりやすい季節です。山火事の多くが、ちょっとした火の取り扱いの不注意から発生しています。

山火事防止は皆さん一人一人の小さな心掛けから始まります。

次のことに注意して、山の緑を火災から守りましょう。

- 1 強風時や乾燥時及び枯れ草等のある火災が起こりやすい場所では、火入れ^{※1}、野焼き^{※2}（たき火含む）等をしないこと。
- 2 火入れを行うときは、必ず市町村長の許可を得ること。
- 3 野焼き（たき火を含む）を行うときは、事前に消防署に届け出ること。
- 4 火入れや野焼き等を行うときは、水や消火器等を準備し、終了後は完全に消火すること。
- 5 たばこは指定された場所で喫煙し、吸い殻は必ず消すとともに、投げ捨てないこと
- 6 火遊びはしないこと

※1 火入れ…森林又はその周囲1kmの範囲内で立木竹、雑草、堆積物等を面的に焼却する行為【森林法】
 ※2 野焼き…たき火、その他日常生活を営む上で通常行われる焼却で軽微なものの枯れ草や廃棄物を焼却する行為で原則禁止
 例外として、農業、林業又は漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる焼却



皆さまのご協力をお願いします。

お問い合わせ 一関農林振興センター 林業振興課(担当:照井) TEL:26-1893

職員の動き (カッコは前所属部署)

【2月21日付】退職 忽那 文紀 (営農振興課)

【2月28日付】退職 菅原 夏音 (園芸課)

JAいわて平泉 理事会だより

次の事項について審議され、原案通り決議されました。

第13回 1月31日開催

▶令和7年度内部監査計画の設定 ▶不祥事再発防止策に係る進捗状況 ▶令和8年度職員採用方針 ▶令和7年度職員採用方針(キャリア採用) ▶信用事業方法書(5-1-5)(金融機関等の業務の代理又は媒介)の一部改正 ▶内部者取引管理規則(5-1-23)の一部改正

第14回 2月18日開催

▶役員賠償責任保険契約の締結 ▶差押出資持分権に係る一部払い戻し請求の承認 ▶貸出金の利息、損害金の減免 ▶一関育成牧場のあり方



※詳しくは、JAいわて平泉ホームページをご覧ください。

令和8年度採用JA職員募集のお知らせ

健康管理ができ創造性と行動力に富み、地域農業の振興に興味と意欲あふれる方の応募をお待ちしております。

1. 職種および募集人員
農協業務全般（一般事務・営農指導・農業機械技術等） 若干名
2. 応募資格
高校卒業以上の方で、平成6年4月2日以降に生まれた方、または専門学校、短大、大学を令和8年3月に卒業見込みの方。
3. 応募受付期間
令和7年4月1日(火)～4月11日(金) 必着
4. 応募書類の提出先
〒021-0027 岩手県一関市竹山町 7-1
いわて平泉農業協同組合 総務部 人事教育課
※郵送の場合は書留とし、持ち込みの場合は土、日、祝日の受け付けはいたしません。
5. 選考方法
(1) 書類選考
(2) 一次試験(学科・適性・論文)(書類選考に合格した方)



ホームページ採用情報はこちらから



- ① 試験日時 令和7年4月26日(土)
受付 午前8時30分から8時45分
試験 午前9時から
- ② 試験会場 いわて平泉農業協同組合 本店 3階会議室 (岩手県一関市竹山町7-1)
- ③ 二次試験(口述)(一次試験に合格した方)

※募集要項および応募書類は人事教育課にございます。また、ホームページからも取得できます。

お問い合わせ JA人事教育課 TEL:0191-34-5767 FAX:0191-21-0242
JAいわて平泉ホームページURL https://ja-iwatehiraizumi.or.jp

JAバンクを装ったフィッシングメールにご注意ください!



このようなメールに要注意
(これはフィッシングメールの一例です)

ポイント① 慌てて操作しない

メールの件名や内容で慌てずに、まずはJAバンクの公式サイトからログインし、あわせて身に覚えのない取引がないか確認しましょう。

<フィッシングメールの件名>

- ※実際に確認されたもの
- 【JAネットバンク】利用停止のお知らせ
- 【JAネットバンク】緊急停止のご案内
- 【JAネットバンク】お客さま情報等の確認について
- 【農業協同組合】振込(出金)、ATMのご利用(出金)利用停止のお知らせ
- 【緊急】JAネットバンク お取引を保留した(必ずご確認ください)

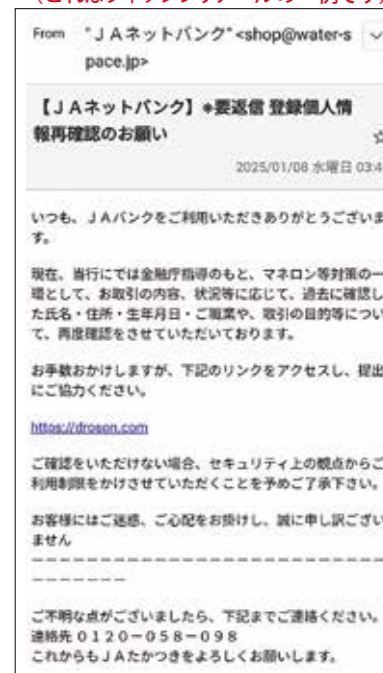
ポイント② フィッシングメールなどに記載されているURLにはアクセスしない!

偽サイトにはID・口座番号・パスワード等は絶対に入力しないでください。

<要注意>

特にワンタイムパスワードを漏洩すると、犯人側で送金が可能となり、**貯金残高の全額を不正送金されるリスクがあります。**

フィッシングメールの被害に遭われたと思ったら、**【JAネットバンク ヘルプデスク】0120-058-098 緊急停止を実施してください。**



【一口メモ】

- ホウレンソウを、コマツナやチンゲンサイ、ピーマンなど緑の野菜に変えても良いです。
- お好みで、甘酢あんのだしを加減してください。
- 野菜だけで作るの、ヘルシーです。サトイモがお肉の代わりになります。



大東町大原
岩淵 けい子さん

里いもとりんごの甘酢あんかけ

- ① サトイモは皮をむいて5mmくらいの厚さに切る。皿に並べて電子レンジ500Wで2~3分加熱し、片栗粉を付けて油で揚げる
- ② リンゴの皮をむいて斜めに切る
- ③ ニンジンは、ゆでてから5mmくらいの厚さに切る
- ④ ホウレンソウは、ゆでてしっかり水切りし、3cmくらいの長さに切る
- ⑤ ②、③、④をフライパンでさっと炒め、塩、こしょうをふり、①を入れ混ぜ合わせる
- ⑥ Aを火にかけ、とろみが付くまで混ぜ合わせ、とろみがついたら⑤を混ぜる

- 材料(2人分)
- サトイモ……………大2~3個
 - リンゴ……………中1/4個
 - ニンジン……………小1個
 - ホウレンソウ……………80g
 - 片栗粉……………少々
 - サラダ油……………少々
 - 塩……………少々
 - こしょう……………少々
 - 酢……………大さじ2
 - 砂糖……………大さじ2
 - しょうゆ……………大さじ2
 - 水……………大さじ2
 - 片栗粉……………小さじ1



やっぱり焼き肉！八 - はち -



特選いわて南牛定食 3,100円 (税込み)

住所 一関市中里字神明52-1
電話 0191-48-4108
営業時間 平日 ランチタイム 11:30 ~ 14:30 (L.O.14:00)
ディナータイム 17:00 ~ 22:00 (L.O.21:30)
土日祝 11:30 ~ 22:00 (L.O.21:30)
定休日 木曜日(祝日、祝前日の場合は営業)



【お店から一言】

管内の銘柄牛「いわて南牛」が味わえるお店です。牛肉メニューのほとんどにいわて南牛を使用している他、ごはんや野菜なども地元産を使用しています。いわて南牛は、食べておいしく自信を持っておすすめしており、地元の人にぜひ食べてほしいお肉です。ぜひお越しください。



あなたもチャレンジ！家庭菜園



今月は ジャガイモ

多様な品種を楽しむ

休眠の明けた芽は5℃程度で活動が始まるため、早植えて発芽した芽は遅霜の被害を受けます。生育適温は10~23℃で、冷涼な気候を好みます。**【品種】**ホクホクした粉質の「男爵薯」「キタアカリ」や、アンデスの栗ジャガと呼ばれる「インカのめざめ」、ねっとりした粘質の「メイクイン」「レッドムーン」など料理に向けた品種を選びましょう。秋作を行うには「デジマ」「ニシユタカ」など休眠の浅い品種を使います。

【畑の準備】 植え付け2週間前に1平方メートルあたり苦土石灰50gを施しよく耕し、1週間前に、畝間60~70cm、深さ15cmの溝を掘り、畝1畝あたり普通化成肥料100gと堆肥1kg程度を施し、土を戻してよく混ぜておきます(図1)。**【植え付け】** 種イモの大きさは1個30gくらいが良く、大きいイモは各片に頂部に芽が付くように3~4片に縦切りします(図2)。切り口は、日陰で短時間乾かしておきます。元肥の上に少し土を戻し、種イモの切り口を下にして、株間30cmに植え付け、7~8cmの

覆土をします。マルチ栽培をすると雑草を防ぎ、地温が上がるため収穫期が1週間程度早まります。この場合、種イモを植え付け後、黒色ポリフィルムを張り、芽先がフィルムを持ち上げたら、フィルムを破り上に出します。なお、発芽後の遅霜被害対策として、不織布のべた掛けがお勧めです。

【芽かき】 芽が10cmくらいに伸びた頃、強い芽を2本残して他はかき取ります(図3)。

【追肥・土寄せ】 芽が15~20cmの頃、畝1畝あたり普通化成肥料50gを畝の両側にまき、5cm程度の厚さに土寄せをします。2回目の土寄せは同じようにつぼみが付いた頃に行います。土寄せは十分し、イモの露出を防ぎます(図4)。マルチ栽培ではマルチの裾を上げて追肥をします。

【収穫】 開花後2~3週間で新ジャガを楽しめますが、葉が枯れ始めてから掘り取れば充実したイモになります。晴天が続いた日にイモを傷付けないように掘り取ります(図5)。イモは光で緑化するため冷暗所で保存します。

旬彩の恵み

園芸研究家 ● 成松次郎

図1 畑の準備

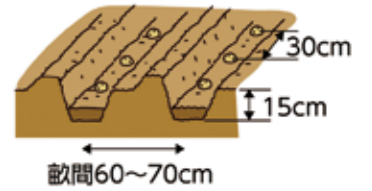


図2 種イモの切断

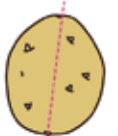


図3 芽かき



図4 追肥・土寄せ



図5 収穫



※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

かんたんRecipe

鮭とほうれん草とジャガイモのグラタン



- ① オープンは200℃に予熱しておく
- ② タマネギは薄切りにし、ジャガイモは皮と芽を取り除き、5mm幅に切り、耐熱皿に入れラップをして、電子レンジ600Wで5分ほど加熱する
- ③ ホウレンソウは、塩少々を入れた熱湯で1分ほどゆで、冷水に取り、水分を絞って5mm幅に切る
- ④ フライパンにバター10gを熱し、サケの両面を焼き、冷ましてほくしておく
- ⑤ フライパンにバター20g熱して②を炒め、しんなりしてきたら薄力粉を加えてさらに炒める
- ⑥ 粉っぽさがなくなったら牛乳を加えて混ぜ合わせながら中火で熱する。とろみがついたら塩とブラックペッパーで味を調え、③④を加えて混ぜ合わせる
- ⑦ 耐熱皿に⑥を入れ、とろけるチーズをかけて200℃で15分ほど焼き、パセリのみじん切りを振りかける

【材料】18cmx2皿

- ジャガイモ……………350g
- タマネギ……………150g
- ホウレンソウ……………120g
- サケ……………2切れ
- バター……………30g
- 薄力粉……………25g
- 牛乳……………300ml
- とろけるチーズ……………適量
- 塩……………少々
- ブラックペッパー……………少々
- パセリみじん切り……………適量



野菜ソムリエプロ
木村 千恵美さん



豆知識 ジャガイモは「畑のりんご」と呼ばれるほどビタミンCが豊富です。でんぷんに守られているため、熱にも強いのが特長です。カルウムも豊富で、塩分を排出してくれるので、高血圧にも効能があります。収穫してすぐでもおいしいですが、冬越ししたジャガイモは、寒さにあたることででんぷんを糖に変え、凍らないように身を守るため、とても甘くなります。

移動金融店舗車 『このみん号』 運行スケジュール



取扱業務

貯金の入出金（現金払戻の限度額をお1人あたり30万円とさせていただきます）、定期積金の掛込、貯金通帳の記帳・繰越、電話料金・水道料金等の公共料金（電気料金除く）、県税・市税・町税等の納付、相談業務（取次業務内）

*運行スケジュールについては、天候その他諸事情により、予告なく変更・中止させていただく場合がございます。ご了承ください。

お問い合わせ
JA金融課 ☎23-3007

4月 上段：午前(10:00~11:30)、下段：午後(13:00~14:30)

月	火	水	木	金
	1 川崎出張所 津谷川ふれあい店	2 奥玉市民センター 室根支店	3 永井出張所 黄海支店	4 厳美出張所 —
7	8 川崎出張所	9 奥玉市民センター 室根支店	10 永井出張所 黄海支店	11 厳美出張所 —
14	15 川崎出張所 津谷川ふれあい店	16 奥玉市民センター 室根支店	17 永井出張所 黄海支店	18 厳美出張所 —
21	22 川崎出張所	23 奥玉市民センター 室根支店	24 永井出張所 黄海支店	25 厳美出張所 —
28	29 お休み	30 奥玉市民センター 室根支店		

※旧店舗名で記載しております。

かがやく人を紹介します

すまいるギャラリー

vol.132

千厩町奥玉 荒川 律雄さん (85)
キヨ子さん (82)

孫やひ孫の成長を見守りたい



夫婦
二人三脚

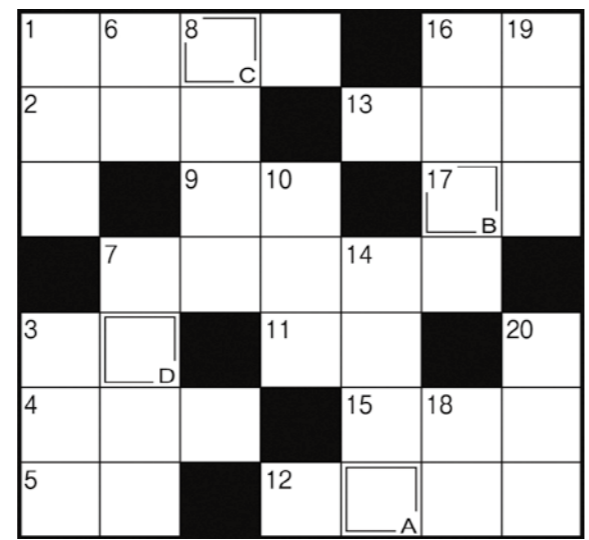
長男と一緒に写真館にて (昭和40年)

荒川さんご夫婦は、昭和38年に結婚されました。律雄さんは、中学卒業後建設関係の仕事をしていましたが、23歳の時に日本通運に就職してからは、さまざまな資格を取得し、60歳で退職するまで勤めました。退職後も資格を生かしバスの運転や土木会社でダンブの運転をしながら、約10年間青大豆の栽培をしました。キヨ子さんは、家事との両立をしながら、縫製会社に長年勤めました。現在、律雄さんは庭造りを、キヨ子さんは手芸や野菜作りを楽しんでいます。「孫やひ孫の成長と旅行に行くのが楽しみ」と笑顔で語るお二人です。

皆さんの声 お届けします!

- ❑ エリアニュースで、各地の取り組みを毎号楽しく拝読しています。
川崎町 Yさん (50代)
- ❑ 雪が少なく、元気に過ごしています。
平泉町 Cさん (70代)
- ❑ 春の気配がする暖かい空気、気分もウキウキです。が、スギ花粉が襲ってくるつらい季節が始まります。
山目 Mさん (60代)
- ❑ 大雪が降らないうちに、ばっきゃみそを作って食べました。ほろ苦くてとてもおいしかったです。
室根町 Mさん (40代)
- ❑ 花泉ふれあい野菜市のお母さん方、元気ですね。写真の笑顔も良い。会長の花泉さんは85歳、すごい！
厳美町 Sさん (70代)
- ❑ 今年こそダイエットするぞ!と思っていますがすでに一カ月以上が過ぎてしまいました。
大東町 Sさん (50代)
- ❑ この春、長男が上京します。自立への第一歩、健康に気をつけて頑張ってください。
花泉町 Cさん (40代)

クロスワード◎パズル



二重マスの文字をA~Dの順に並べてできる言葉は?

- 【ヒント】
- ① 3月14日は「デー。パレ」のイベントのお返しを渡すのよい日です
 - ② お手洗いともいいます
 - ③ バレーボールのセッターが上げるもの
 - ④ 梅は咲いたか、はまだかいな
 - ⑤ 日本一長いものは367kmあります
 - ⑦ イソップ——源氏——
 - ⑨ 失敗は成功の——
 - ⑪ 水戸、尾張に並ぶ徳川御三家
 - ⑫ 羽ばたいて飛べるほ乳類
 - ⑬ 漢字では「梭子魚」などと書く魚
 - ⑮ 草餅によく使われる植物
 - ⑯ お彼岸に参る人も多いところ
 - ⑰ 弾力がある、噛んで食べる菓子
- 【タテのカギ】
- ① ——造って魂入れず
 - ③ ニワトリの頭についています
 - ⑥ エックスの次です
 - ⑦ 赤の広場やクレムリンがあります
 - ⑧ 卒業証書の——は筒よりファイルが主流になりました
 - ⑩ 脚本に書かれているセリフ以外の文章
 - ⑭ 地球を暖める天体
 - ⑯ ひな祭りに飾る花
 - ⑰ ひな祭りに飾る花
 - ⑱ 春の景色がぼんやりと見える原因
 - ⑳ 細川たかしのヒット曲「——の渡し」

〒021-0027 一関市竹山町7-1
JAいわて平泉 総合企画課 まで

ご応募は FAX (21-0242)、Eメールでも受け付けます。
Eメールアドレス kosheru@ja-iwatehiraizumi.or.jp

締切日 令和7年3月27日(木)(当日消印有効)
皆さまからのご応募お待ちしております。

▼2月号の答え
「リュウビヨウ」でした。
当選者は次の方々です。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
キ	ム	フ	カ	ヒ	レ	リ	ツ	ポ	イ	ラ	メ	ツ	ヨ	ギ	ン	コ	シ	ウ	カ	ツ

- 郵便はがきの裏に次の①~③をご記入の上ご応募ください。
- ① クイズの答え
 - ② 身近な話題や本誌へ一言
 - ③ あなたの住所、氏名、年齢

※ご応募いただいた個人情報、当選者へのプレゼント発送に利用させていただきます。また、お寄せいただいた身近な話題は「皆さんの声お届けします!」コーナーに掲載させていただく場合があります。

正解者の中から10名に図書カード(500円分)をプレゼントします。

- おめでとう!!
今月の当選者
- 藤本 なつ子さん(千厩町)
 - 伊藤 秀さん(花泉町)
 - 三浦 正勝さん(室根町)
 - 相川 元美さん(舞川)
 - 千田 成子さん(大東町)
 - 菅原 吉男さん(川崎町)
 - 熊谷 良行さん(真柴)
 - 小野寺 尚子さん(藤沢町)
 - 青木 尚男さん(平泉町)
 - 今野 紗良さん(花泉町)

皆さんから寄せられた俳句・絵手紙・写真を紹介します

- 雪降れど
ふるさと岩手に
変わりなく
(厳美町 Fさん 70代)
- 明日もまた
命あるまで
鎌を持つ
(花泉町 Kさん 70代)



研修制度に申し込もう!



主人公の野原拓人さんは、実家の農地を守ろうとUターンして就農することを決めました。ワンストップ新規就農相談窓口でさまざまな事業の説明を受け、研修を受けることを決意します。今回は、研修制度の申し込みについて説明します。

第127話で研修制度を知り勉強や経験が大切だと分かりました

認定新規就農者になる要件を満たすだけでなく就農した後の安定経営に関わってくるからね

	一関市で研修を希望される方	平泉町で研修を希望される方
問い合わせ/申し込み	①ワンストップ相談窓口(申し込みのみ) ②一関市農林部農政推進課 (TEL 0191-21-8225)	①ワンストップ相談窓口(申し込みのみ) ②平泉町農林振興課 (TEL 0191-46-5564)
申し込み後に研修希望申請書を送ります。下記応募期間内に提出してください		
募集期間	毎年11月初旬より翌年1月中旬	随時受け付け
研修受入れ	2月中旬に書面審査と個別面談を経て、2月下旬に決定し通知	平泉町担い手育成総合支援協議会の審査を経て決定し通知
備考	一関市のホームページに様式を掲載しています 	詳しくは平泉町のホームページで確認してください 

もくもく127話はこちらから



編集後記

▽3月に入り、暖かい春の季節になりました。卒業や進学、就職など新たなステージに向けて心弾む季節です。また、農作業についても忙しいシーズンを迎えます。水稲種まきの準備や野菜などの作付け計画など慌ただしくなってきたと思います。しっかりと準備して、本格的な農作業シーズンに備えましょう。(阿部)

▽今月号の表紙は、一関北消防署にご協力いただき撮影を行いました。3月1日からは春季全国火災予防運動が1週間にわたり展開され、火災予防に関する啓発活動が全国的に行われました。また、今月は東日本大震災から14年、福島県沖地震から3年が経ちます。防災意識を高く持ち、安心して暮らせる社会を、自分たちの手で作り上げていきたいですね。(熊合)

